

備えは万全ですか？

☎防災・危機管理課防災・危機管理係 ☎228363 (市役所4階)

日田市ではここ10数年、大雨による災害が多く発生しています。災害の被害を減らすために、一人ひとりが防災の知識を持ち、行動することが大切です。今年も梅雨期を迎えようとしていますが、災害に対する備えは万全ですか？

POINT

1



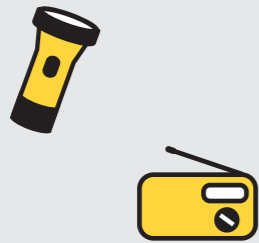
避難直前の準備では間に合わない！

非常持出袋の準備

必要なものをすぐに持ち出せるよう、準備しておきましょう。

避難時に最低限必要な物

- ☐ 現金
- ☐ 懐中電灯
- ☐ 防災ラジオ
- ☐ 予備乾電池 (防災ラジオは単3電池3本)
- ☐ ライター・ろうそく
- ☐ ビニール袋
- ☐ マスク
- ☐ ウェットティッシュ
- ☐ 寝袋・毛布
- ☐ 飲料水
- ☐ 非常食 (乾パン・缶詰等)
- ☐ 紙コップ・紙食器・割り箸 等



個別の事情に応じて準備する物

- ☐ 眼鏡・コンタクト
- ☐ 入れ歯
- ☐ 補聴器
- ☐ 持病の薬
- ☐ 生理用品
- ☐ カセットコンロ・カセットボンベ
- ☐ 簡易トイレ
- ☐ 救急セット
- ☐ 粉ミルク
- ☐ ほ乳瓶
- ☐ おむつ 等



ローリングストック法

普段から少し多めに食料などを買って置き、使った分だけ買い足しましょう。常に一定量の食料を確保でき、無理なく備蓄することができます。特に、子どもは食べ慣れていない非常食を受け付けられないことがあります。いつもの食べ慣れた味を備蓄しておきましょう。

家の備え

突発的な出水が発生した際、浸水を防ぐために、地域や自宅で事前に“土のう”の準備・備蓄をしておきましょう。

逆流防止

ビニール袋に水を入れ、トイレや浴槽の排水口に置くと、汚水の逆流を防止する効果があります。

POINT

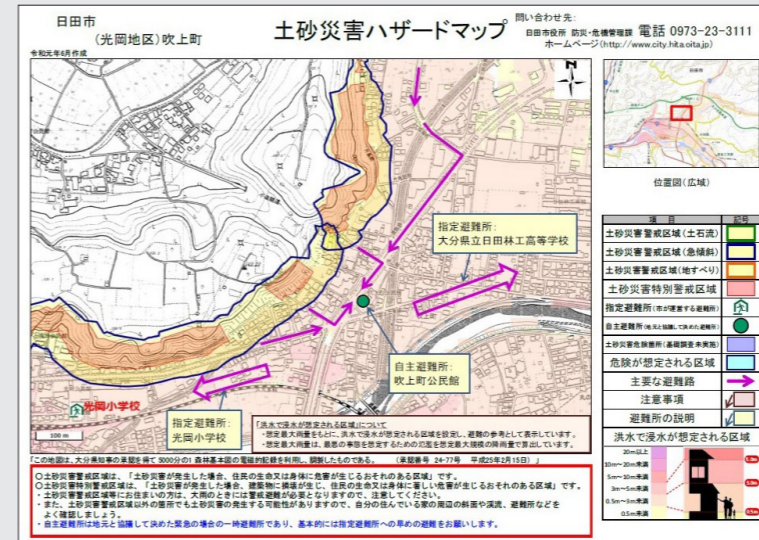
2



自宅周辺の災害リスクを確認しましょう

ハザードマップの確認

大雨などの自然災害時に被害が想定される区域を表した地図を「ハザードマップ」と言います。避難先・避難経路を事前に決めたり、実際に歩いたりして確認してみましょう！



市ホームページのほか、日田市 Web マップ (下記二次元コード) から確認できます。



POINT

3



自宅～避難先の危険なところを確認し、避難経路を決めましょう

避難先、避難経路の確認

避難先を2か所は決めておき、家族や近隣の人と共有しておきましょう。



在宅で避難の判断目安

- ①ハザードマップで自宅が浸水・土砂災害警戒区域等に入っていないとき
- ②浸水想定区域に入っているとき
 - ・浸水する高さより高いところに住んでいる
 - ・食料や簡易トイレなど十分な備えがある

ペット同伴避難

指定避難所では、軒下などの雨や風がしのげる場所で飼育してください。ケージやクレート、餌やトイレシートなど、必要なものは各自で準備しましょう。